

1年A組ホームルーム通信 7期

2026年2月6日発行

下記の条件に該当する方、もしくは事由が発生した場合は
担任までご連絡ください。

・住所変更 ・家計急変（転退職、長期療養他）
・親権者変更 など

■ 私的なつづき

ヘアドネーションをするため、坊主にしました。前回のヘアドネーションは180週間前で、そのときは41センチほど寄付できました。今回は51センチほど寄付することができました。もしかしたら少し足りなかったかも💧「なんで髪の毛が長いの？」と聞かれることが多かった



ですが、しばらくの間は、この質問を耳にすることはなさそうです。

ぼくは、なるべく頑張らないで他者のためになる行いができたら良いなって思います。頑張ってる疲弊していたら元も子もないので。ヘアドネーションもそんな思いで始めました。特別に頑張らなくても、髪の毛は自然に伸びるし、医療用ウィッグを必要としている人が喜んでもらえるなら一石二鳥ではないですか。散髪代も節約できるし。髪の毛が生えてこなくなるまで、続けられたらいいなと思っています。31センチ以上あれば医療用ウィッグが作れるらしいので、ロン毛の人はぜひどうぞ。

電話：090-3153-5960 MAIL：y_kitada@tsugeno.ac.jp

■ ぎょうじ *ここに載っていない写真はGoogle Driveから閲覧をどうぞ

○初詣1月14日(水)

1学年の生徒全員で、黄柳野から歩いて行ける距離にある神社へ初詣に出かけました。体力に自信のある健脚な生徒たちは少し遠方の「六所神社」を目指し、のんびりと散策を楽しみたい生徒たちは「麻木神社」へと向かいました。そもそも初詣とはどのよ



うな意味を持つ行事なのか、深い由来までは意識せずに歩き出した一同でしたが、道すがら賑やかに語り、「疲れた」とこぼしながらもその表情は実に楽しげでした。もしもっと時間にゆとりがあるのなら、さらに遠くまで皆で足を延ばしてみたいものですね。

○PUSH講習1月21日(水)

外部講師を招き、胸骨圧迫の講習を受けました。学校で学ぶことはすぐに役立つ実感が湧きにくいものも多いですが、こうした知識の積み重ねが、いつか誰かの役に立つかもしれない。講習では適切な力で圧迫すると音が鳴るク



ッションを使用しましたが、体重が足りない生徒はなかなか音が鳴らずに苦戦している様子でした。事後の感想では「自分の少しの勇気で救える命があると知った」「自分には関係ないと思わず、AEDの使い方を覚えておこうと思った」といった頼もしい意見が多く見られたことも、非常に印象的でした。

○学習活動報告会1月31日(土)

総合的な探究の時間の発表を軸として、1年間の学習や特別活動における取り組みを披露する学習活動報告会を行いました。

1学年の企画として、入学当初から継続して練習を積み重ねてきた合唱をステージ上で発表しました。B組の後藤愛怜さんが伴奏、A組の村上大貴さんがカホン、そして多くの生徒がマラカスを手に、絢香さんの「にじいろ」を歌いました。今回の発表にあたっては「表現しよう！～一緒につくるって、楽しい～」という目標を掲げ、朝のSTやLTの時間を使って練習を重ねてきました。70人を超える学年全体の発表としてはステージが手狭であり、保護者の皆様からはお子様の顔が見えづらかったとのご意見もいただきました。配慮が至らず申し訳ありませんでした。今年度も残り1ヶ月となりましたが、次年度への期待が膨らむような、新たな表現活動に取り組んでいければと考えています。

また、1学年の代表として堀之内琴乃さんが「聞いてくださいワタシの話」企画にて作文を読んでもくれました。みんな一人ひとりに物語があり、今があると思います。なかなかうまくいかないところにフォーカスが当たりがちですが、頑張っている自分自身を認められると良いですね。

[【発表の様子はこちらからどうぞ】](#)